



出島和蘭商館跡史跡指定100周年

DEJIMA

出島

1922 ▶ 2022

100<sup>th</sup>

2022 10/12(水) ▶ 12/18(日)

10月12日(水)午前 オープニング・内覧会

会場 出島 企画展示室 (筆者蘭人部屋2階・十六番蔵2階・考古館(旧石倉))

開場時間 8時～21時 会期中無休 最終入場は閉場の20分前まで

料金／企画展は無料 (別途出島入場料は必要)

出島入場料 大人520円(410円) 高校生200円(120円)  
小・中学生100円(60円)

( )内は15名以上の団体料金

※障害者手帳(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳)所持者及び介護者1名は半額で入場できます。

主催 長崎市

共催 出島VOF

協力 長崎歴史文化博物館

後援 株式会社長崎国際テレビ

▶企画展に関するお問い合わせ

長崎市 文化観光部 出島復元整備室 ☎ 095-829-1194

▶出島に関するお問い合わせ

出島総合案内所 ☎ 095-821-7200

〒850-0862 長崎市出島町6番1号

出島公式ホームページ <http://nagasakidejima.jp/>

出島  
dejima

新型コロナウイルス感染予防のため、開場及び展示や催し物の予定が変更となる場合は、当施設ウェブサイトにてお知らせいたします。

# 出島

DEJIMA  
出島和蘭商館跡史跡指定100周年  
出島ー1922・2022ー

1641年にオランダ商館が置かれてから、出島は西洋に開かれた唯一の窓口として重要な役割を果たしました。その歴史を今に伝える当地は、その価値が認められ、大正11年（1922）10月12日に国の史跡に指定され、文化財として保存・活用が図られてきました。令和4年（2022）、出島は史跡指定100年の節目を迎えます。これを記念し、100年のあゆみを振り返る企画展を開催いたします。本展では、ヒト、モノ、情報が行き交った出島ならではの資料や、整備を進める中で行われてきた発掘調査の成果などを紹介し、史跡「出島和蘭商館跡」としての歴史や価値に改めて注目します。どうして出島が国の史跡に指定されたのか、100年間でどのように整備されてきたのか、出島のこれまでとこれからをご観覧ください。

## 【史跡とは】

「文化財保護法」に基づいて指定されるもので、貝塚や古墳、城跡をはじめとする遺跡の中で、歴史・学術上価値の高いものを指します。

明治以降の近代化が進む中で、物や建物だけではなく、遺跡や自然といった、土地に根差した文化財に対しても保護を必要とする議論が起こり、大正8年（1919）、「史蹟名勝天然記念物保存法」が成立しました。



## 関連企画

### 出島VOF主催

## 史跡指定100周年記念 「出島の100年 写真とともに」

期間 | 10月12日(水)～11月30日(水)  
場所 | 出島

国の史跡に指定されてから現在までの100年間で出島やその周辺がどのように変化してきたのか、出島のあゆみを振り返る写真展を開催します。



絵はがき集「長崎十六景」(昭和9年)より「(長崎)出島蘭館の趾」 プライアン・パークガフニ氏所蔵

## 史跡出島の価値と復元

申し込み不要

学芸員による企画展展示解説

日時 | 2022年10月28日(金)、11月18日(金)、12月9日(金)  
いずれも15～16時

## 「出島史跡指定100周年と史跡にまつわるエトセトラ」 (長崎市立図書館)

期間 | 10月1日(土)～10月30日(日)  
場所 | 長崎市立図書館2階特集展示棚

図書館2階に史跡指定100周年特設展示コーナーが設置されます。出島や、同日指定の他史跡の本などをたくさんご紹介します。



新型コロナウイルス感染予防のため、展示や催し物の予定が変更となる場合は、当施設ウェブサイトにてお知らせいたします。

## JR 長崎駅からの交通アクセス

路面電車 | 長崎駅前から「崇福寺行き」に乗車し、「出島」電停下車、徒歩4分。

路線バス | 長崎バス | 長崎駅前南口から「新地ターミナル行き」又は「中央橋行き」(但し「本原」経由除く)に乗車し、「出島表門橋」又は「中央橋」下車、徒歩1～2分。  
長崎県営バス | 長崎駅前南口から「大波止」経由のバスに乗車し「出島表門橋」下車、徒歩1分。

自動車 | JR 長崎駅から約6分  
「長崎自動車道長崎IC・ながさき出島道路」から約1分。  
※駐車場は付近の民間駐車場をご利用ください。

